

柏市特定不妊治療に係る先進不妊治療受診等証明書

年 月 日

柏市長

医療機関所在地  
名 称  
主治医氏名

次のとおり、先進医療と併せて保険適用となる体外受精又は顕微授精を実施し、これに係る医療費を徴収したことを証明します。

(ふりがな) 受診者氏名	夫 ( ) 令和7年4月1日以降に開始した治療が対象となります。	妻 ( )
生年月日	年 月 日	年 月 日
治療期間※1	年 月 日 ~ 年 月 日	
A	B 先進医療に係る領収金額	C
令和8年度から A・C 欄の金額の記載が不要になりました。		
上記治療期間中に実施した先進医療		
医療技術名	実施日※2	領収金額
子宮内膜刺激術 (SEET 法)	年 月 日	円
タイムラプス撮像法による受精卵・胚培養	年 月 日	円
子宮内膜擦過術 (子宮内膜スクラッチ)	年 月 日	円
ヒアルロン酸を用いた生理学的精子選択術 (PICSI)		円
子宮内膜受容能検査 1 (ERA)		円
子宮内膜受容能検査 2 (ERPeak)	年 月 日	円
子宮内細菌叢検査 1 (EMMA/ALICE)	年 月 日	円
子宮内細菌叢検査 2 (子宮内フローラ検査)	年 月 日	円
強拡大顕微鏡を用いた形態学的精子選択術 (IMSI)	年 月 日	円
二段階胚移植術	年 月 日	円
膜構造を用いた生理学的精子選択術	年 月 日	円
着床前胚異数性検査 2	年 月 日	円
その他 ( )	年 月 日	円
<input type="checkbox"/> 当医療機関は、実施した先進医療に係る実施医療機関として承認されている医療機関である。 <input type="checkbox"/> 上記の先進医療について、保険適用となる体外受精又は顕微授精と併用して実施した。		

※1 治療計画の作成日から妊娠判定日又は治療を中止した日までを記載してください。

※2 実施日が複数にまたがる場合は、実施の開始日を記載してください。